



日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード グランプリ 総務大臣賞を受賞

9月6日に東京都で行われた第44回日本ケーブルテレビ大賞番組アワードの授賞式で、株式会社池田ケーブルネットワークが、最高賞である「グランプリ総務大臣賞」を受賞されました。

今回の受賞は、ケーブルテレビ徳島株式会社との共同により、ラフティング世界大会の迫力ある映像とともに女子ラフティングチーム「ザ・リバーフェイス」の活動取材した映像が、高く評価されたことによるものです。おめでとございました。



山城・大歩危妖怪村が 総務省の優良事例表彰を受賞

総務省および全国過疎地域自立促進連盟は、地域活性化の取り組みを顕彰する2018年度過疎地域自立活性化優良事例として、四国の秘境 山城・大歩危妖怪村の活動を「全国過疎地域自立促進連盟会長賞」に選定しました。

妖怪村の受賞は、^{こなきじい}児啼爺の石像建立など山里に伝わる妖怪伝説を核にした地域づくり活動が評価されました。10月25日に山口県で開かれる全国過疎問題シンポジウム2018 inやまぐちで表彰されます。



おもしろいこと、珍しいもの、耳よりの情報など、身近なまちのニュースがありましたら教えてください。

秘書人事課 ☎ 72-7646

ゆったりとうだつの町を満喫

— 第19回うだつマルシェ —

第19回うだつマルシェが9月1日、池田町本町通り周辺で開催されました。

市内外から約65店舗が出店し、本町通りは多くの来場者で賑わいました。またマルシェ名物の「うだつちどん」も登場し、本町通りや今年の6月にオープンした三好市地域交流拠点施設「真鍋屋」の中を練り歩きました。

真鍋屋の中では、池田高校三好校が収穫した果物などが販売されたり、本藍を使った大判ハンカチを染めるワークショップなども行われ、来場者はゆったりと思いつきの時を過ごしていました。



特別警報の意味を知り 避難に役立てて

9月9日、防災気象情報への理解を深めるため三好市中央公民館で気象予報士で元NHK気象キャスターの井田寛子さんによる講演会が開催されました。

三好市医師会の主催によるこの講演会では、気象庁の大雨注意報や土砂災害警戒情報、大雨特別警報が段階を踏んで発表されていることや自治体が避難勧告などを発令するまでの流れを説明。

「言葉がわからないと特別警報の重要性がわからない。ちゃんと知って避難に役立ててほしい」と話されました。



山間集落との 通信訓練を実施しました

山間集落の安否や被害状況を消防団員が確認し、災害対策本部へ報告する通信訓練が9月1日に行われ、消防団員など110名が参加しました。

訓練は災害時に孤立する可能性のある集落を選び、住民の安否状況や道路被害状況を無線で報告しました。山間部は支所や市役所へ直接無線が届かない所が多いため、中間にある分団話所など中継に適した場所で中継し、集落の状況を確実に伝達しました。

三好市では平成26年に大雪で多くの集落が孤立した経験があり、各参加者は真剣に取り組んでいました。



お酒が美味しい季節です — 四国酒まつり秋の陣 —

9月1日に池田町駅前通り周辺で、四国酒まつり秋の陣が開催され、県内外から訪れた日本酒ファンなどで賑わいました。

今回は、WWA ウェイクボード世界選手権大会を盛り上げるため、JC わくわくフェスタやうだつマルシェ、銀座よろず市とコラボレーションしての開催となりました。

あいにくこの日は、天候があまりよくはありませんでしたが、地酒を試飲で飲み比べたり、試飲会場ステージではライブがあったりと、参加者は楽しい時間を過ごしていました。



三好市防災士会 スキルアップ研修会 実践的な防災の技術を学ぶ

9月29日に三好市役所の本庁舎において、三好市防災士会のスキルアップ研修会が行われました。

研修会には、高校生2名を含む会員19名が参加し、まず山本講師から水防災・減災における最新の技術的課題などの講義を受けました。

講義終了後には、ロープワークの基本的な結び方や災害時に役立つ応用結び、および竹の枝打ち方法、土のうの積み方等を指導していただき、参加会員は真剣に取り組んでいました。

多彩な催しにちびっことは大喜び

— JC わくわくフェスタ —

三好市で開催されるWWA ウェイクボード世界選手権大会を盛り上げるため、JC わくわくフェスタが9月1日、へそっ子公園で開催されました。

毎年恒例のこのイベントでは、仮面ライダービルド & エグゼイドショーやわくわくから探しなど多彩な催しが行われ、家族連れなどで賑わいました。特に人気を集めたのはわくわく水アソビの水鉄砲での打ち合い合戦。子どもたちは水鉄砲を打ち合い、びしょびしょになりながら遊んでいました。

